

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 3 年 4月 12日

事業所名 さんキッズプラス

保護者等数(児童数) 10

回収数 9

割合 90 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78%	11%	11%		1人あたり3㎡以上のスペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	89%	11%			基準以上の人員配置をしています。今後も引き続き、専門性の向上に努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	89%	11%			事業所内に段差はなく、バリアフリー化されています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%				今後も、子どもの発達課題や保護者のニーズに沿った計画作成に努めます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	89%	11%			固定化が必要な活動もあるので、その点も考慮し、工夫して様々なプログラムを提供させて頂いています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11%	89%			現在はありませんが、今後要望等があれば検討します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				引き続き、丁寧な説明を行っていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	89%	11%			送迎時、連絡帳のやりとり、個人面談などで課題の共有ができるよう今後も努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				今後も面談は定期的の実施し、ご相談にも対応させていただきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11%	44%	44%		現在は行っておりません。ご要望等あれば、今後検討させていただきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	89%	11%			苦情について、伝えやすい環境を整備するとともに、迅速かつ適切に対応できるよう努めます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				送迎時、連絡帳のやりとり、個人面談などで意思疎通、情報伝達できるよう今後も努めます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	78%	11%	11%		ホームページで活動内容等、発信しています。
14 個人情報に十分注意しているか	89%	11%			個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	67%	33%			各種マニュアルについては、定期的に職員研修を実施し、知識・技術の向上に努め、訓練も実施しています。保護者への周知に努めます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	78%	22%			避難訓練は定期的に行っていますが、全員が参加できるように計画し、実施した際には保護者への周知にも努めます。
満足	17 子どもは通所を楽しみにしているか	100%				今後も楽しく過ごして頂けるよう努めます。

年度	18	事業所の支援に満足しているか	100%				今後も満足して頂けるよう努めます。
----	----	----------------	------	--	--	--	-------------------

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。